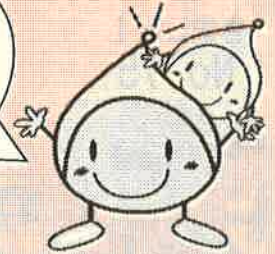


ささえ

地域をよくする
ための話し合
いをたくさん持
とう!



エールくんとミニさぼちゃん

奇数月発行

協働のまちづくり 地域をよくするための

課題とアイデア



講師
船崎
美智子氏



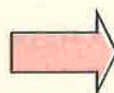
4月25日(土)、岩国市中央公民館にて「協働」を進めるための「アイデア交換会」を開催しました。

ファシリテーター船崎美智子氏(ライフスタイル研究所代表)の指導の下、ワークショップで社会、地域の課題、困っていることを出し合い、総勢52名の参加者がその課題を共有しました。

その後、課題の解決に向けてターゲット、解決方法を模索しました。

社会・地域の課題は何？

- ①今までどおりの行事をしている
- ②あたらしい会員が増えない
- ③高齢化、参加者の固定化
- ④独身男女が多い。結果、子どもが少ない。コミュニティが希薄になる
- ⑤核になる人がいない
- ⑥若手不足
- ⑦ボランティア人材不足
- ⑧市民の無関心



解決方法は？

- ①話し合いを度々行う
- ②ネットワークづくり
- ③やりたいことを集約、行動する
- ④独身男女の意識改革。岩国市主導で、おせっかいなおばさん、おじさんの委員会を作る。
- ⑤UJIターンの勧め
- ⑥SNSで発信
- ⑦リタイアした人の知恵と若い人の発想の融合
- ⑧色んな講演会を開催する

取材に行って
きました！
No. 75

岩国ジャズストリート



多くの人が演奏に聞き入っている様子



『岩国ジャズストリート』は平成26年11月に、ジャズをメインとした多種多様な音楽にふれあう場を設け、明るく楽しい街づくり、音楽を通じた市民の活発な交流を図るために設立されました。

このたび『岩国ジャズストリート』は、『第1回 岩国ジャズストリート実行委員会』の方々との協力もあり、4月26日(日)に岩国駅前の数店舗、岩国駅構内、中通り商店街アーケードステージにて、『第1回 岩国ジャズストリート』を行いました。県内外から25バンド、100人以上のプロ、アマチュアミュージシャンが岩国に集まりました。

「ジャズストリート」とは、複数会場で同時に多種多様な演奏が行われ、共通チケットを購入すれば、興味のある演奏を自分で選んで聴き歩くことのできるイベントのことです。

今回のイベントでは、駅前商店街と協力して演奏者及びボランティアの方を市民の方から幅広く求め、運営費用を最低限に抑えることで観賞用共通チケット代金をワンコイン(500円)にするなど幅広い工夫がされており、その気軽さから各会場は立ち見が出るほどジャズを楽しむ多くの方々でいっぱいでした。

ジャズとは即興が魅力の音楽であり、人がいて楽器があれば、人種、年齢、技量を超えて共に楽しむことができる音楽です。実際に、アーケードセッションステージでは、即興を楽しみながら演奏を行うミュージシャンの姿を何度も見ることが出来ました。

また、今回の『第1回 岩国ジャズストリート』は、ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)が定める「国際ジャズデイ 2015」の提携イベントとして中国地方で初めて承認されました。国際ジャズデイとは、平和と結束、対話、人々の協力関係を推進する力及び教育的ツールとしてのジャズの価値を国際社会において深めることを目的として、4月30日をユネスコ総会が定めたものです。



会場の一つとなったcafé de 808。満員で人が溢れかえっていました。



岩国駅前アーケード
セッションステージの
様子。

今回のイベントでは、予想以上の方に集まってもらったということで、街の活性化につながっていました。

『第2回 岩国ジャズストリート』の開催も予定されています。音楽を通じて街全体が活性化し、明るい岩国の未来を感じられた一日でした。(宮井)

●お問い合わせ&申込●

岩国ジャズストリート
代表 正重 幸夫さん

MAIL: iwakunijazzstreet@gmail.com

HP: <http://iwakunijazzst.session.jp/>



市民活動団体のイベント情報



岩国往来ウォーク 参加者募集

- と き 平成27年5月16日(土) 小雨決行
- 場 所 藤河小学校グラウンド(集合場所)
- 参加料 1000円(小学生500円) ※当日徴収
- 募集人数 100人程度
- 服 装 山歩きの出来る服装、靴、帽子、雨具等
- 活動内容 松尾峠周辺のハイキング
- 申込方法 5月10日(日)までに総合体育館へ電話、FAX
または申込書を直接窓口へ持参
- 問合せ 岩国市市民生活部スポーツ振興課
Tel 0827-29-5103

岩国小彼岸桜の会 ボランティアスタッフ募集

- と き 平成27年5月16日(土)
9:00~12:00 小雨決行
- 場 所 岩国運動公園 多目的広場(集合場所)
- 持参物 軍手、飲み物など
- 活動内容 小彼岸桜の苗木30本の植樹
- 申込方法 電話または直接、総合体育館アリーナ事務室
Tel 0827-32-7411
- 問合せ 岩国小彼岸桜の会
Tel 0827-41-0529(会長 重野眞夫)

歌って元気になろう会

- と き 平成27年5月24日(日)
14:20~15:30
- 場 所 シンフォニア岩国 第2練習室
- 参加料 無料
- 定 員 40名(できるだけ予約をお願いします)
- 活動内容 お馴染みの唄をギターと共にとおおらかに歌い
ましょう♪
- 申込方法 Tel 0827-21-6068(錦会事務局 村重)
主催 錦会(岩国失語症友の会)
後援 岩国市

点訳奉仕員養成講座

- と き 平成27年6月6日(土)~8月8日(土)
毎週土曜日 13時半~15時半(計10回)
- 場 所 岩国市中央図書館 講座室2
- 受講料 無料(別途テキスト代として648円必要)
- 定 員 20名(先着順)
- 対 象 点字技術習得に熱意のある高校生以上の方
(中途失明の方 申込可)
- 問い合わせ・申込
5月1日(金)~22日(金)まで
Tel 0827-29-2522(岩国市高齢障害課)

支援センターからのお知らせ

「会社人間から社会人間へ ~余暇を活かした地域づくり~」

「地域社会に貢献する」ために“定年後の余暇を活かした地域づくり、ひとづくり”を学ぶ講座です。

- と き 平成27年5月30日(土) 13:30~15:30
- 場 所 岩国市民会館 第4研修室
- 対 象 市民の方、これから市民活動を始めようと考えている団塊世代の方。
- 講 師 山崎 勇三氏(日本余暇会 理事長) ●定員 50名
- 参加費 無料

「第3回 ママカフェ このゆびとまれ!」

パパ・ママ、おじいちゃん・おばあちゃん、妊婦さん 大歓迎♪

- と き 平成27年6月27日(土) 10:00~15:30
- 場 所 岩国市民会館 展示室、第1.2.3.4研修室
- 講 師 徳澤 陽子さん(孫育て協会 専任講師)
- 対 象 主に乳幼児とその保護者と関心のある方
- 内 容 孫育て講演会、はいはいよちよち競争、ベビーマッサージ、ベビーママ体操、リトミック英会話
離乳食・食育相談、ワークショップ、子どもフォトコンテスト、ダンボールロボット、落書きコーナー
- 定員 講座: 10~20組程度(要予約) その他のコーナーは参加自由 ●カフェ代 100円



「情報発信へのICT活用講座~ICTを有効に活用して発信しよう」

- と き 平成27年7月4日(土) 13:30~15:30
- 場 所 岩国市中央公民館 第6講座室
- 講 師 福森 宏昌氏(NPO法人 シニアネット光 代表理事)
- 内 容 ICTの有効な活用、情報発信で活動を活性化、スマホ・タブレットの活用
- 対 象 市民の方
- 定 員 20名 ●参加費 300円



助成金ニュース

①内容、対象②助成金額、件数③締切④問合せ先
*詳しくは、センター又は各問合せ先までお願いします。

県民活動支援事業

- ① 地域における、まちづくりや福祉など公益的な幅広い分野の活動で、これから立ち上げる活動
- ② 10万円以内 助成率1/2
- ③ 平成27年6月から9月(予定)
- ④ (一財)山口県巖島会 Tel:083-933-2267

平成27年度助成金募集

- ① 青少年の健全育成を目的とする各種研修活動と国内外の交流活動を対象とします。
- ② 1事業につき上限5万円 助成率4/5~9/10
- ③ 平成27年5月31日(日)
- ④ 公益財団法人 河村芳邦記念青少年育成財団 Tel:083-928-1411

小規模助成金

- ① 国際交流・国際理解に関する事業、広く一般県民が参加できるもの
- ② 1事業につき3万円
- ③ 平成27年5月31日(日)
- ④ 公益財団法人山口県国際交流協会 Tel:083-925-7353



岩国のへえ〜 66の巻

日本の図書館の“生みの親”^{たなかいなぎ}「田中稲城」

日本最初の図書館学者、田中稲城。

彼は日本の図書館史に大きな功績を残しました。

安政3年(1856年)、岩国藩士末永藤三^{すえながとうぞう}の三男として現在の今津町に生まれました。(後に田中家の養子となる。)

岩国藩校養老館、岩国英国語所で学んだ後、東京大学へと進学。後に文部書記官として欧米に留学し、図書館の業務や組織等を学びます。帰国後、日本最初の国立図書館である帝国図書館・初代館長として任命されました。

当時、軍備拡充のため社会教育にかかる予算が削減される中、図書館制度充実の活動に生涯を捧げ、国民への文化普及、図書館学の確立と発展のために尽力しました。

晩年は帰郷し、岩国図書館を創設。ふるさとへ知識と教養の情熱を注ぎました。

参考文献:「図書館を育てた人々」「きらり山口人物伝」



編集後記

皆さまからのたくさんの情報を発信していきたいと思えます。(フジ)

ワークショップや講座を上手く活かし、団体の方や市民の方との交流を増やす一年にします。(ミイ)

今年度も皆さんの“活動力”を見習いながらしっかりさばーとしていきたいと思えます!(ミヤ)

たくさんの方をサポートできるように頑張ります。

(ユイ)

住んでいる地域の課題や困っている事を話し合う“場”づくりを進めます。(ヤナ)

支援センター利用状況(3、4月)

・印刷、コピー、大判プリンター	27件
・相談	53件
・登録団体数	55団体(のべ数)

発行: いわくに市民活動支援センター

〒741-0062 岩国市岩国4-4-15
(岩国市中央公民館3階)

TEL 0827-44-0288 FAX 0827-44-0324

E-mail:shien@sky.icn-tv.ne.jp

http://www.sky.icn-tv.ne.jp/~shien/